

認知症対応の施設です。

8年後の2025年、日本の認知症患者は700万人に達するそうです。

国や地方自治体は、大急ぎで認知症対応の施設をつくらなければならず、その潮流の中で、「あけぼの」も小規模多機能型居宅介護施設に移行することとなったわけです。

さて「認知症対応の施設」とは、認知症の専門知識と介護技術を備えた介護・看護職員がお世話する施設を言います。

もう少し具体的に説明しましょう。「あけぼの」はこれまで、介護予防（要支援の方々）にも力を入れていました。例えばゲームやパズルで脳トレーニングをしたり、ステップ運動で筋力アップを図ったりと…。

それが、これからは「認知症を発症して自力では難しくなった暮らしを介護サービスで補う」ことが主力となります。「あけぼの」からご自宅を訪問して家事援助、見守り、服薬確認、場合によっては通院介助などをいたします。もちろんこれまで通り「デイサービス」「お泊り」に加えて「看取り」も続けます。

つまり、より介護度の高い利用者さんをお世話する施設ということになります。

★6月には施設新築への動きが加速します。逐次ご報告いたしますので、どうぞご期待いただきますよう。管理者 森川万智子

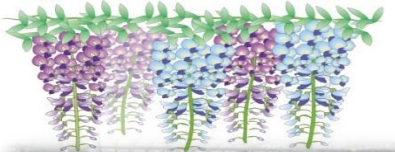
## <立てば芍薬座れば牡丹…>

5月の風に誘われて…。  
「つつじ」はあつという間でしたね、今は「あやめ」次は「紫陽花」でしょうか。花を見て、みなさん和やかな気持ちになりました。



少女みたい！

こちらは藤棚の下で…。残念ながら花は終わっていましたが、風が心地よいひと時でした。



## <噛めば噛むほどよいことが…>

自分の歯が少ないと認知症になるというわけではありません。大切なことはくしっかり噛んで食べる<こと>。

噛むことで脳は刺激を受け活性化します。唾液もたくさん出ます。

総入れ歯でも大丈夫！

噛める入れ歯で美味しく食べる。

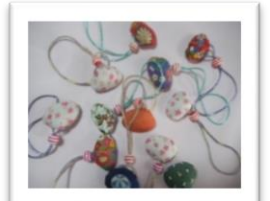
健康長寿のカギは<噛むこと>にあります！

100歳を超えてもお元気だった<しいのみ学園>園長の故昇地三郎先生も30回以上噛んでおられたそうですよ。

水分補給も忘れないでね！



<貝殻で作りました>  
お洒落な布をハサミで切って、張り付けて、私だけの貝殻ホルダーの出来上がりです。



## デイサービス・ケアプランあけぼの

〒811-1313 福岡市南区臼佐4丁目23番9号

電話 092-586-7451 FAX 092-586-7458

☆無料体験・見学・介護相談随時受け付けております。お気軽にお越しください。

☆定員13名。民家を利用した小規模デイサービスです。

自費によるお泊り、看取りケア、高齢者下宿での見守りも行っています。

※「あけぼのだより」に掲載されている写真はご本人様の了解をいただいております。